

屋内外シームレス測位サービス実証実験グループ 開催要綱（案）

1. 名称

本実証実験グループ（以下「本グループ」という。）は、「実証実験グループ」と称する。

2. 目的

本グループは、国土交通省が「高精度測位社会プロジェクト検討会」の一環として成田空港、東京駅周辺、新宿駅周辺及び日産スタジアムにおいて実施する空間情報インフラの整備・活用実証実験について、相互に協調、協力して円滑かつ効果的に実施することを目的とする。

3. 運営

本グループは、国土交通省国土政策局国土情報課及び株式会社NTTデータが運営する。（以下「事務局」という。）

4. 活動内容

- (1) 平成 28 年度における実証実験の調整・実施
- (2) 実証実験の実施結果の取りまとめ及び今後の展開に向けた課題の抽出

5. 構成

- (1) 本グループの構成団体は、以下の通りとする。

エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社
京成電鉄株式会社
京成バス株式会社
ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社
東海旅客鉄道株式会社
東京空港交通株式会社
東京地下鉄株式会社
成田国際空港株式会社
日本電信電話株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
三菱地所株式会社
東京都
新宿ターミナル協議会
千代田区
成田市
横浜市
公益財団法人横浜市体育協会
国土交通省国土地理院

- (2) このほか、実証実験に際して特に調整が必要な者が生じた場合は、参加させることができる。
- (3) 「高精度測位社会プロジェクト検討会」の有識者及び次の者を、本実証実験におけるアドバイザーとする。

名古屋大学 未来社会創造機構 教授 河口 信夫
慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科 准教授 神武 直彦
立命館大学 情報理工学部 情報システム学科 教授 西尾 信彦

6. 議事の公開

本グループの資料及び議事については、非公開とする。

7. 開催時期

本グループは、平成 28 年 8 月から開催し、平成 29 年 3 月を目途に一定のとりまとめを行う予定とする。

8. 報告

事務局は、本グループの活動内容を取りまとめて検討会に報告するものとする。